

家康伊賀越え逃走路[堺~宇治田原(郷之口)]

2016.6.7

日時	通過場所	出来事		津田通過説
6/2 6時	堺	信長に御礼の為に京都へ	↑ 逃走ではない 堂々と通過 ↓	
(現7/1)	住吉大社			
	平野・八尾			
	恩智川(舟:北上)	山のネキ(山根着川)		
	ふかうの池	北条		
10~14時	住吉平田神社	変を知る、大作戦会議	コース連絡手配	
	星田	伝:ひそみの藪(深夜?)		
	傍示(ぼうじ)	かいがけの道	星田~穂谷最短路	●津田 信長津田を攻め恨みあり、 家康避ける?
19時	穂谷	新八と出会う、仮眠休息	伝:白井家宿泊	
	尊延寺(そえんじ)		●出会わなければ 槍峠か	
	宇頭城(うつぎ)	地元新八が道案内	田辺街道(河内峠)	
	普賢寺・多々羅			
6/3 8時	草内の渡し (くさじ)	小山佐太郎:舟を準備 対岸:山口城家来出迎え	九寸の七首もらう (小山家家譜図:出島)	
10~12時	郷之口	山口城で昼食、馬取換え	京都所司代報告書	1650年